

講座・イベントの ごあんない

イベント

日時

■藤沢市民まつり	9月24日(土)、25日(日)	
■ITサポート講座「ステップアップ!エクセル講座」	10月17日・24日(月)	13:30~16:00
■ミライカナエル活動サポート事業公開プレゼンテーション	10月8日(土)	13:00~

NEW!

支援施設からのお知らせ

■藤沢市民まつりに当施設のブースを出展します

2022年9月24日(土)と25日(日)の2日間、3年ぶりに藤沢市民まつりが開催されます!チラシやHP等でご案内していた通り、登録団体の皆さまの動画、チラシ、配布物等を使って、当施設もブースを出展いたします。当日お越しの際は、是非お立ち寄りください。

日時 2022年9月24日(土)、25日(日)
場所 JR藤沢駅コンコース付近(南口側)
内容 施設や登録団体の広報物配布、動画上映

■ITサポート講座「ステップアップ!エクセル講座」

「集計表」などの表計算の基本から、会員名簿におけるデータ整理といった中級スキルまで習得できます!エクセルを使いこなして活動を加速させましょう!(連続講座ですが1回のみの参加でも大歓迎です)

日時 2022年10月17日、24日いずれも(月)13:30~16:00
会場 市民活動推進センター会議室
内容 1回目:エクセル初級、2回目:エクセル中級
受講料 2回で2,500円(テキスト代含む)
※1回の場合は1,500円です

対象 NPO・市民活動・地域活動に関わっている方
定員 10名(先着順・貸出PC5台まで)
講師・運営 藤沢市市民活動支援施設サポートクラブ ITサポーター



■ミライカナエル活動サポート事業協働コース 公開プレゼンテーション

この事業は、3年後にどのような未来を作りたいかを具体的にイメージし、そのためにどのようなプロセスを踏んで事業または団体運営を展開するかを市民活動団体から企画提案いただき、審査選考を経て、実施する事業です。
協働コースの書類審査(一次審査)を通過した団体が提案事業について公開プレゼンテーションを行います。

日時 10月8日(土) 13:00~
会場:藤沢市役所 本庁舎5階 5-1会議室
傍聴者定員:10名(先着順。要事前申込)
問合せ先:藤沢市役所 市民自治推進課 0466-50-3516



■椅子等の譲渡について

登録団体から椅子や棚等の寄附のお申し出がありました。

内容:椅子各種、ダイニングテーブルと椅子6脚、カラーBOX、本棚、カウンター、その他 ※写真はその一部です。
物品および数値は変更になる場合があります。

対象:当施設登録団体
条件:9月末までに譲渡元(藤沢駅付近)まで引き取りに来られる方
詳細は推進センターまでお問い合わせください



発行:藤沢市市民活動支援施設
本館:市民活動推進センター
開館時間 9:00~22:00 火曜休館
〒251-0052
神奈川県藤沢市藤沢1031 アーバンセンター藤沢2F



※ビル名が変更になりました
TEL:0466-54-4510 FAX:0466-54-4516
Eメール: f-npoc@shonanfujisawa.com

編集:認定NPO法人 藤沢市市民活動推進機構(藤沢市市民活動支援施設 指定管理団体)

※この情報誌は、サポートクラブのメンバーのご協力により、皆さまのお手元に届いております。サポーターも随時募集中です!

分館:市民活動プラザむつあい
開館時間 9:00~19:00 月曜休館
〒252-0813
神奈川県藤沢市亀井野4-8-1 六会市民センター2階
TEL&FAX:0466-81-0222
Eメール: f-npoplaza@shonanfujisawa.com



藤沢市市民活動支援施設情報誌「エフ・ウェーブ」

特集:地域の「先生」としてのNPO



多くの学校が夏休みに入ったばかりの週末、NPO法人ゆい(以下、ゆい)の理事長、荒井三七雄さんが案内役・解説役を務め、県立横浜緑ヶ丘高校化学生物研究同好会の海浜植物観察会が実施されました。2名の学生、2名の先生が参加したこの観察会。荒井さんは参加した学生に向かって「途中で気になる事や聞きたいことがありましたら何でも私に聞いてください」と語り掛け、観察する植物のもとに移動して、実物を見ながら説明を進めていきました。

市民活動団体は、活動による知識や知見を積み上げてきており、社会や地域、次の世代に伝えることも大事な活動です。今

号では、観察会に同行して、その様子を取材してきました。

ゆいは長年湘南海岸の海浜植物の保護活動に携わっており、ハマボウフウなどの海浜植物の発芽・育苗や植栽会なども実施してきました。発芽に関して様々な条件を試すことや、各地の団体や大学との連携で遺伝子の差異を調べるなど、研究等に資する活動も数多く行っています。

その日の午前、辻堂海浜公園内の在来種の観察や地形の確認を終えると、海岸へ出て海浜植物の観察を始めました。

(つづく)



特集：地域の「先生」としてのNPO

荒井さんは、ある植物については葉っぱをちぎってにおいを嗅ぐ、ある植物はルーペを使って葉の裏側を見るなど、違ったアプローチを勧めます。荒井さん曰く、「何でも見たり、嗅いだり、触ってみることが大事だと思います」とのことです。実際にそれぞれの植物ごとの特徴を体感できるように説明を進めていきました。

個別の植物だけではなく、生態系や海浜植物の環境中での役割についても丁寧に解説していきます。「砂を抱く、という表現をしますが、コウボウムギという植物は優占種として他の植物より先に根付き、砂浜を固めます。そこに他の植物が生え、草地となると海砂が飛び散りにくくなり、砂浜の衰退を防ぐことにもつながります」と荒井さんは説明します。辻堂海岸のサイクリングロードと砂防林の間には、同種を中心として海浜植物の草地が存在しており、街中の草地とは異なる植生になっていました。観察会の時期はちょうどハマボウフウが種を落とす時期で、学生たちは砂浜に落ちた種を採取して、午前の内容を終えました。

午後は近場にある茅ヶ崎市のコミュニティ施設での、座学の時間を設定していました。同行した近藤先生は砂浜の衰退に関するお話をし、周辺にある構造物のヘッドランドの限界や危険性についても触れました。近藤先生は県立横浜緑ヶ丘高校の先生ではなく、教科研究会で会った同校の笹野先生にゆいの活動に関連する研究を勧め、観察会が実現したとのこと。ご本人もゆいの活動に賛同して会員になっており、学生たちには「教科書で学ぶだけでなく、直接生物のいる場所に行く機会をとらえてほしい」



と語りかけていました。荒井さんは活動の経緯や、これまでの研究者とのやりとり、今後展開する事業について説明を行い、「まずは先行研究を見てください。営利が絡まない中には研究の余地も多く残っています」と語りました。

観察会は同好会の研究内容の検討も兼ねており、顧問の笹野先生からは「砂浜の保全や個別の植物に関する研究が検討できるか」とのことでした。参加した学生も、「植物が砂を固めることで、砂浜の保全や緑化につながることを初めて知った」と語り、別の学生も「自分の成果が形となって見えるので、ただ調べるのではなく実際に育てていきたい」と感想を述べました。採取した種の発芽や、今後の協力などについて話して観察会は終了となりました。

今回の事例では、活動から団体が蓄積してきた知識や経験も、学術研究への貢献や学生の成長などにつながる様子が見られました。近年は県立横浜緑ヶ丘高校も指定されている文部科学省のスーパーサイエンスハイスクールなど、学生研究を推進する取り組みも広がっており、そうした動きにNPOが関わって行くことで、地域や社会の中での存在感も増していくように思います。閉じた活動とせず次代につなげていくことの価値を感じることができる観察会でした。

(取材と記事作成：関野)

団体紹介

NPO法人 ゆい

設立：2004年

会長：荒井 三七雄

HP:<https://www.npoyuhi.org/>

MAIL:npoyuhi@gmail.com

TEL:090-3914-0062

〒253-0035

茅ヶ崎市浜須賀4番4号

NPO法人ゆいは、湘南の浜辺の景観を愛し、過酷な環境で生きている海浜植物を慈しみ、ふれあいながら、生物多様性の保護と持続可能な生態系保護に寄与することを目的として活動する団体です。

海浜植物を保全することの有為性の認識に基づき、湘南海岸に限らず調査・試験をおこないつつ、現場主義・実践を通して就学前の年齢から大学院生・成人への啓発活動に応じています。また行政・企業等の要望に応じています。



NPO 法人の縦覧期間

NPO TIPS

藤沢市は神奈川県より事務移管を受けており、NPO 法人の認証申請等は藤沢市役所市民自治推進課で行うことができます。県内では政令市以外では同様のことはできず、市内のNPO 法人や新たにNPO 法人を設立したい人にとっての利便性の向上、労力の削減につながっています。

今回は、認証申請の過程のうち、「縦覧」についてご説明いたします。

縦覧期間

NPO 法人の設立認証申請を提出した団体の情報は、NPO 法人事務の担当部署（藤沢市の場合は市民自治推進課）やHP上で2週間公開されます。

このプロセスを「縦覧」と呼び、この期間に市民からの意見等がなければ認証され、法人登記に移ることになります。つまりは、NPO 法人の設立に際しては、問題がある内容と市民が判断した場合に修正等の余地があることになります。

特定非営利活動促進法の縦覧に関する項目で、市民に法人設立に影響をもつ権利が

置かれていることから、NPO 法人の設立には市民が責任を持っていると言えます。

縦覧の対象

縦覧の対象となるのは、申請年月日や縦覧期間、法人名や活動分野等の申請書に記載した内容の他、以下の通りの書類となります。

- ①定款
- ②役員名簿
- ③設立趣旨書
- ④事業計画書
- ⑤活動予算書

いわゆる5W1Hがわかる形で、いつ、どこで、誰がどのような目的（理由）で設立したか。この団体は何をする団体で、どのように活動するのかを読み取ることができます。

法人化後も内閣府のNPO ポータルサイトでは個々の法人の活動報告書や決算書類が公開されています。設立においても継続にあたってNPO 法人は基礎情報が市民に公開される存在ということになります。団体

に興味をもってくれた市民や事業者等の目に触れる情報でもあり、それを意識して報告書や決算書類の作り方を考えると、新たなご縁につながるかもしれません。（せ）

特定非営利活動法人（NPO 法人）設立認証申請団体の詳細情報（藤沢市）
<https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/jiti-s2/kurashi/shimin/np/johopage/ichiran/shinsedantai/00.html>



「知らせるチカラ」を発揮する



藤沢市が2021年度に調査した、市民活動に関するアンケート調査によれば、自治会・町内会活動やサークル活動なども含み各方面の地域活動に参加している市民は、年に数回程度から月に5回以上まで幅広くとらえると7割以上となっています。新型コロナ感染防止の観点により、公共施設の利用が一時的に難しくなったこともあり、大幅に減少すると思われていましたが、緩やかに回復傾向にあることは社会全体の動きからも見えてきています。中でも、「NPOを含む市民活動」への参加意向はわずかではありますが増えています。参加したい市民活動の分野では、年度ごとに傾向が変化しており、2015年度調査では災害支援が、2017年度では芸術・文化・スポーツとなり、2019年度は自然・環境保全と社会の動きと関係があるように見受けられます。また、「NPOを含む市民活動」と「ボランティア活動」に参加を希望している市民の参加理由に、「自己啓発」に次いで「困っている人を応援したいという気持ち」が位置することは、他の地域活動の参加理由にはみることのできない傾向となっています。このように、多様な地域活動の中でも、市民活動やボランティア活動は、流れに任せて参加するというよりも、思い立って行動を起こすというイメージが強いように感じます。言いながらも参加を躊躇している市民も多いことも事実です。すべての理由をアンケートから読み解くことはできま

せんが、活動そのものや活動をしている団体や組織の情報が、しっかりと届いていないのではないかとと思われる調査結果が、報告書全体から見て取れました。思い立った時に、ストレスなく参加や協力ができるための仕掛けや仕組みが必要なことは、言うまでもありません。市民活動団体の信頼の確保は「情報公開」からとわれています。各組織でホームページ等のwebサイトやSNS、会報誌など情報伝達のための媒体を数多く準備していることと思います。藤沢市では、ボランティアマッチングサイト「チームふじさわ2020」が動き出しています。本コラムをご覧いただいている活動団体の皆さんも是非ご登録いただき、活動情報のPRを進めてはいかがでしょうか。推進センターとプラザむつあいでは、各種発信ツールを用意していますが、チームふじさわの登録のサポートもしていますので、お気軽にお声掛けください。活動への参加は「知ること」から始まります。活動団体の「知らせるチカラ」を強めることで、組織の悩みが少し解決するのではないのでしょうか。（て）

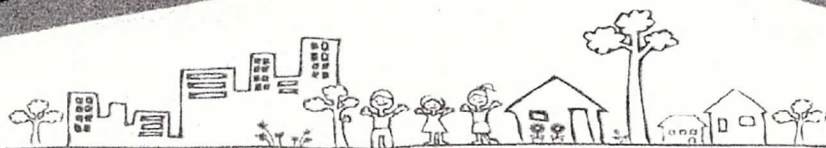
注1) 文中のアンケートに関する数字は、藤沢市市民活動に関するアンケート調査報告書(2022年1月 藤沢市発行)より抜粋しました。

注2) 本アンケートの地域活動の6種類：自治会・町内会、学校・PTA・子ども会、老人クラブ、地域団体、ボランティア、市民活動団体、公民館などのサークルや講座

2022年

情報クリップ

9月号



藤沢周辺の講座やイベント、NPO支援情報を掲載しています。発信したい情報がある場合は当センターまでお寄せください。なお、当センターのサイトではさらに詳しく掲載されていますので、右の二次元コードからご覧ください。

発行：藤沢市市民活動推進センター ☎0466-54-4510 ✉f-npoc@shonanfujisawa.com



9/18

講座

善行雑学大学 第280回講座のご案内

日 時 9月18日(日)14:00~16:00
会 場 善行公民館 3階 多目的ホール
内 容 『北条義時と三浦義村 ～前期「鎌倉政権」を創造する二人』
講 師 伊藤一美氏(鎌倉考古学研究所 理事)
参加費 500円(会員除く)
問合せ 善行雑学大学 ☎090-7251-3232(片岡信弘)
✉kataoka9@gmail.com

情報No. 108194

9/19

イベント

第48回 藤沢母親大会

日 時 9月19日(月・祝) 13:00開会 全体会 15:00分科会
16:10閉会
会 場 藤沢市民会館 第一展示集会ホール、他
内 容 記念講演「憲法をいかすことはいのちをまもること」講
師：太田伊早子氏(神奈川県弁護士会所属 横浜法
律事務所)、他分科会
参加費 500円(資料代)
問合せ 第48回藤沢母親大会実行委員会
☎0466-26-1980 ☎090-4929-2563(馬淵)

情報No. 108187

10/8

セミナー

傾聴セミナー 心の声を聴くために

日 時 10月8日(土)14:00~16:00 (13:30開場)
会 場 藤沢市民会館2階 第一展示集会ホール
内 容 “自分”のこと、もっと知っておきましょう！
参加費 無料
講 師 森さち子氏(慶應義塾大学総合政策学部教授 他)
締 切 9月24日(土)
問合せ ふじさわ傾聴連絡会(安田) FAX 0466-34-1698
✉keicho_rrk@yahoo.co.jp

情報No. 108338

10/1他

講座

農福連携 コーディネーター養成講座

日 時 10月1日(土)、9日(日)、16日(日)、11月6日(日)
13:00~16:00 他に現場体験1回
会 場 藤沢市役所本庁舎2階2-1会議室、藤沢市北部の畑
内 容 座学、ワークショップ、及びフィールドワークで農福連携
の基礎知識と農業と福祉をつなぐコーディネーターとし
ての素養を学ぶ
受講料 無料
締 切 9月24日(土)
問合せ (認N)藤沢市市民活動推進機構 ☎0466-53-7366
✉f-npoc@shonanfujisawa.com

情報No. 108279

10/10

上映会

サマシヨール ～遺言 第六章～ 上映&監督トーク

日 時 10月10日(月・祝)10:00~12:30
会 場 藤沢市民会館 第一展示集会ホール
内 容 原発事故を苦に命を落とした酪農家の「遺言」と意思を
受け継ぐ飯館村のサマシヨール(帰還者)達の第6章
チケット 当日1,000円、前売り800円、学生300円 障がい者と
介護者半額
問合せ 藤沢上映実行委員会(NPOこども達に未来をin湘南/福
島の子どもたちとともに・湘南の会)
☎080-5099-4264(青柳)

情報No. 108385

10/15

イベント

地域で輝くシニアになろう 第16回 地域活動見本市

日 時 10月15日(土)10:00~15:00
会 場 藤沢市役所本庁舎 1Fラウンジ・B1サークルプラザ
内 容 地域の活動に興味があるけれど、キッカケが見つから
ない方へ、色々な団体が日頃の活動内容を説明。
問合せ 藤沢市高齢者支援課 ☎0466-50-3571
(認N)湘南ふじさわシニアネット ☎0466-52-5577

情報No. 108380

NPO支援情報

※下記以外にも情報があります。詳細は、右の二次元コードから「支援情報データベース」をご覧になるか、スタッフにお尋ねください。



情報No.	助成金名	分野	主催	締切
73739	子供の未来応援基金 令和5年度 未来応援ネットワーク事業	子ども	独立行政法人福祉医療機構	9/20
73715	公益財団法人JKA 2023年度補助事業	学文	公益財団法人JKA	9/22
73728	スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム	まち・学文	住友生命健康財団	9/22
73736	2022年度ソーシャル・ジャスティス基金	社会・男女	認定特定非営利活動法人 まちぽっと	9/27
73743	お金をまわそう基金助成事業	学文・子ども・経済	公益財団法人 お金をまわそう基金	9/30
73639	2022 JASM賞	保健・社会・子ども	日本社会福祉マネジメント学会	9/30
73744	KHM基金	国際	公益財団法人 公益推進協会	9/30
73730	第20回 読売福祉文化賞	保健	社会福祉法人 読売光と愛の事業団	9/30
73674	公園・夢プラン大賞	まち	一般財団法人公園財団	9/30
73710	TOYO TIRE グループ環境保護基金	環境	公益社団法人日本フィランソロピー協会	9/30
73731	2023年度 環境市民活動助成 地域美化助成	環境	セブン-イレブン記念財団	10/5
73741	組織および事業活動の強化資金助成	保健	公益財団法人SOMPO福祉財団	10/7
73742	認定NPO法人取得資金助成	保健	公益財団法人SOMPO福祉財団	10/7
73702	がん患者団体助成	保健	正力厚生会	10/17
73692	かながわボランティア活動基金21 ボランティア活動補助金	全分野	かながわ県民活動サポートセンター	10/20
73738	2023年度 環境市民活動助成 活動助成・NPO基盤強化助成	環境	セブン-イレブン記念財団	10/31
73745	中央ろうきん助成事業 カナエルチカラ	保健・まち・経済・職業・消費者	中央労働金庫	10/31
73717	もり・みず市民事業支援補助金	環境	神奈川県 環境農政局 緑政部 水源環境保全課	11/25
73724	2023年度ヤマト福祉財団助成金募集	保健	公益財団法人ヤマト福祉財団	11/30
73701	コミュニティ再生・活性化モデル事業(第3期)	まち	神奈川県	12/23

※(認N)=認定NPO法人

※ 保健=保健・医療・福祉の増進、社会=社会教育の推進、まち=まちづくりの推進、学文=学術・文化・芸術・スポーツの振興、環境=環境の保全、国際=国際協力、男女=男女共同参画社会の形成の促進、子ども=子どもの健全育成、経済=経済活動の活性化、職業=職業能力の開発・雇用機会の拡充、消費者=消費者の保護